

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	人事課	氏名	山口 勇
派遣先 団体名	NPO法人 石見の家(いわみのや)		

(1) 研修の日時

- ①平成29年 8月10日(木) 7:00～15:45【夏祭りの運営補助】
- ②平成29年11月24日(金) 8:30～17:15【日常業務の体験】
- ③平成29年12月17日(日) 8:00～16:15【餅つきイベント補助】

(2) 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)

①夏祭りの運営補助

- ・朝7時に法人が運営する「いろいろホームゆったり」に集合し、朝会に参加。当日のイベントの流れや役割分担等について説明を受ける。
- ・夏祭り会場となる「いろいろホームゆったり」において、会場の清掃、テント張り、机・椅子のセッティング等の準備を行う。
- ・夏祭り開始後は、「ボウリング・輪投げコーナー」の運営補助を行う。倒れたピン(ペットボトル)を元に戻したり、参加賞を渡したり、ボールや輪を拾って参加者に渡したり。
- ・夏祭り終了後は、会場の片づけを行う。



②日常業務の体験

「いろいろホームゆったり(小規模多機能型居宅介護)」にて、日々の生活の手助け

- ・朝のミーティングにおいて、送迎担当者、1日の流れ、利用者様の体調等を確認・情報共有
- ・利用者様の迎えに同行
- ・利用者様との会話など
- ・昼食をともにする
- ・誕生日を迎えられた利用者様のお祝い
- ・利用者の方の送りに同行
- ・後片付けなど

③餅つきイベントの補助

- ・機材等の準備
- ・餅つきの準備
- ・餅つき
- ・利用者様との会話など
- ・後片付け

(3) 研修の感想

このたびは、お忙しい中、研修の受け入れをしていただきまして、ありがとうございました。業務との兼ね合いで多くの日数を研修に割くことは叶いませんでしたが、いろいろなことを学ばせていただきました。

①夏祭り

今年度初めて実施されるもの。運営にあたって多くのボランティアスタッフの協力を仰いだり、近隣の児童クラブに声掛けして参加を得るなど、「地域との交流を活発にしたい」との理事長のお考えが伝わってくる催しでした。

今年度が初めての開催ということで致し方ない部分もありますが、せっかくの素晴らしい取組みをもう少し知ってもらい、より多くの方に参加してもらうための事前広報に工夫ができればよいかな、と思いました。

今回は、イベント当日からの研修参加でしたが、イベントの計画段階から参加をしていれば、行政の持つノウハウが提供できたのかな、と思いました。（とはいえ、細かい計画書がなくとも、イベントを成功させてしまうスタッフの皆さんのチームワークとパワーには脱帽ですが・・・）

②日々の支援を体験

とてもアットホームな雰囲気の中、利用者の方が、スタッフの皆さんや他の利用者の方々と思い思いのペースで時間を過ごされていた様子が印象的でした。また、スタッフの方が、一人ひとりの利用者の方にしっかりと寄り添っておられ、きめの細かなサービスが提供されていると感じました。私が研修させていただいた日は、たまたま、ある利用者の方の誕生日のお祝いをする日でしたが、ケーキを皆でいただき、また、手作りのアルバムをプレゼントされるなど、暖かい心遣いを感じました。

介護の問題は、いずれ自分にも降りかかってくると思いますが、今まで福祉の仕事に携わった経験がなかったため、今回の研修は、大変勉強になりました。

③餅つきイベント

多くの地域の方々のご協力により実施される毎年恒例のイベントです。杵と臼で餅をつきますが、近年は目にすることが少なくなった餅つきの光景、そして、つきたてのお餅のやわらかい食感を、利用者の皆様は楽しんでおられました。1回あたり一升2号のもち米を、12回（臼）分つきました。

利用者の方々、ご協力いただいた地域の方々、そしてスタッフの皆さまの笑顔がとても印象的でした。



(4) その他特記事項

特になし